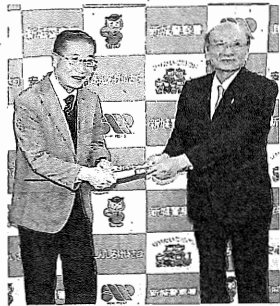


街角ニュース

◇交通安全のため寄付
東三河の自動車整備業者で
つくる県東部自動車整備協
同組合は18日、県交通安全
協会新城支部に寄付金5万



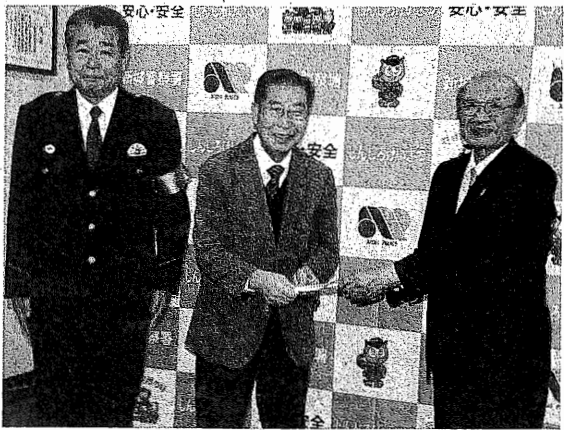
円を贈った。新城署で、鈴木喜玄理事長が中島美明支部長に目録を手渡した。写真。豊橋(10万円)、豊川、田原、蒲郡、設楽(各5万円)の各支部にも寄贈しており、合計は組合設立35周年を記念して35万円。

出場した。2009年に全日本女子の監督に就任。試合中にタブレットを手にしながらデータ分析をして指示を出す「IDバレー」を展開し

た。参加無料。定員150人。参加希望者は28日までに同クラブ事務局(0532・56・8566)へ。

県交通安全協会新城支部へ寄付

35周年で県東部自動車整備協同組合



寄付金を手渡す鈴木理事長(左)＝新城署で

県東部自動車整備協同組合(鈴木喜玄理事長)は18日、県交通安全協会

新城支部に交通安全寄付金5万円を寄付した。同組合は創立35周年を

迎えたのを機に社会貢献活動の一環として東三河にある同協会の6支部に総額35万円を寄付することにした。

この日、新城署に鈴木理事長が訪れ、中島美明支部長に寄付金を手渡した。

鈴木理事長は「少しでも交通死亡事故が減ることを願っています。交通安全活動に貢献できれば」と話した。

(安藤聡)

知事・副知事・県議会議長・市長・市議会議長・町長・村長の予定(19日)

【大村知事】愛知県地域婦人団体連絡協議会から障害児・障害者施設への液体せっけんの寄贈に対する知